

2-1-1 教員の学位や業績

【次世代教育学部】

教育経営学科	名前(読み)	菊地 一 (きくち はじめ)
	職 名	准教授
	取得学位	修士(学校教育学)
	専門分野 研究領域	国語科教育学、認知心理学、図書館学、日本語表現、学級経営
	担当授業	国語科教育法、教育評価、学校図書館と学校運営、学校図書館メディアの構成、学習指導と学校図書館、読書と豊かな人間性、日本語表現Ⅰ・Ⅱ、学級経営総論、特別活動指導論B(中等)、生徒指導と進路指導論、教育実習事前・事後指導、教育実践演習、教育実践学Ⅰ、言葉の理解、ゼミナールⅠ・Ⅱ、課題研究Ⅰ・Ⅱ
	研究業績	<p>【著書】『中学校 国語科教材研究大辞典』(平成5年) 明治図書：共著、『中学校国語科教育実践講座』(平成9年) ニチブン：共著、『新中学校国語科経営講座』(平成9年) 明治図書、『読解力再考 すべての子どもに読む喜びを～PISAの前にあること』(平成19年) 東洋館出版：共著、ほか多数。</p> <p>【論文】「説明文の産出に及ぼす課題解釈の明確化の効果」(平成11年) 兵庫教育大学研究紀要19巻、「認知スタイルに応じた『読み』の学習」(平成17年) 『学校教育学研究』第17巻兵庫教育大学、「“学習に入っていない”生徒の『読み』の深化を促す学習過程」(平成17年) 『札幌国語研究』第10号北海道教育大学札幌校国語国文科、「“活動的で、表現的で、協動的な”『読み』の学習」(平成18年) 『札幌国語研究』第11号北海道教育大学札幌校国語国文科、「『深める』モデル”に基づく教育実習生への指導と援助」『札幌国語研究』第12号北海道教育大学札幌校国語国文科、「国語科教育『読むこと』における『新しい指導課程』の可能性」(平成30年) 『環太平洋大学研究紀要』第12号ほか多数。</p>
	所属学会 学会活動	全国大学国語教育学会会員、北海道国語教育学会：総務部長⇒事務局長⇒監事(現在に至る)、日本教育心理学会会員：平成10年「総会」において「作文に対する苦手意識を持つ生徒への支援を目指した心理学的基礎研究」の発表、ほか多数。
社会貢献	倉敷高等学校「校内研修会」(平成28年) 実践的教育技術に関する講演、岡山県立林野高等学校(平成29年度)「マイドリームプロジェクト(デアイ場：地域の達人)」講師ほか多数。	